



日本女子体育大学 大学院 同窓会

松徳会報

発行者

日本女子体育大学 大学院 同窓会

〒157-0061 東京都世田谷区北烏山 8-18-36

TEL 03-3309-1258

Vol.65 記念号 2023年8月31日 発行

祝う

二階堂学園

創立**百**周年記念事業

松徳会

創設**80**周年記念事業

1 記念誌発行



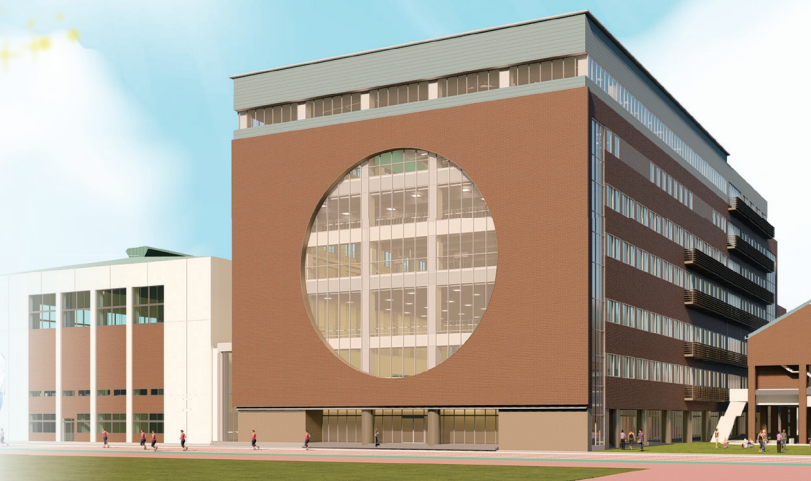
2 百周年記念式典を挙行 [令和5年10月25日(水)]

百周年・80周年をともに祝う記念品
テーブルセンターを来賓者に贈呈

3 新棟講堂(仮称)に松徳会 名前入りの緞帳を寄贈

4 松徳会奨学金として 2,000万円を寄贈

5 百周年記念寄付募金 54,934,794円 2,871人 百周年記念講堂銘板募金 6,750,000円 225席



学ぶ

令和6年
「新生セミナー」
実施予定

育てる

奨励金事業申請
受付中

集う

令和5年 総会・交流会
[令和5年6月25日(日)]
Webexによるオンラインで実施

Contents

会長／二階堂学園理事長／学長挨拶……………2
令和5年度 事業計画／役員・事務局紹介／令和6年 セミナー進捗……………3
令和4年度 事業報告／お悔やみ……………4

令和4年度 松徳会奨励金給付……………5
支部だより／同期会／活躍する会員・準会員……………6・7・8
事業寄付のお礼／緞帳寄贈／龍村滋賀工場見学記録……………9

式典案内／卒業生・修了生進路状況／大学人事……………10
キャンパスナウ……………11
松徳会財政対策事業／お知らせ……………12

「邁進」



松徳会 会長 山下 敬 緯 子

会員の皆様のお手元に第65号会報が届くころ、大学のキャンパスには二階堂学園創立百周年記念にふさわしい地下2階地上7階の記念体育館が完成されていることでしょう。何としてでも、コロナ禍から解放されていることを願わずにはられません。そして、10月に予定されている二階堂学園百周年記念式典には卒業生が一堂に会して祝うことができますこと、待ち遠しく思います。

松徳会創設80周年記念事業の宝となる記念誌制作には編集委員会の委員並びに協力いただきました執筆者の皆様が4年半かけて纏めてくれました。80年の重みが伝わる素晴らし

い記念誌です。ぜひとも会員の皆様のお手元に置いて、一言一句お読みいただきたいと思います。二階堂トクヨ先生が英国に留学され、オスターバークと出会い、薫陶を受けられ、その後二階堂体操塾を開塾されました時、一世紀先をも見通す「女子の真に自立した人間教育」を実践、伝授なさいました。今を生きる私たちに、「心すべし」と叱咤激励をいただいているようで背筋がピンといたします。

記念すべき年を迎えるにあたり、会員の皆様からは、多大なご支援、ご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げますとともに、創設90年の第一歩を踏み出すため、次代の要請を先読みし、温故知新に努めて参ります。

松徳会の絆と緞帳の重み



二階堂学園 理事長 石 崎 朔 子

松徳会の皆様お健やかにご過ごしの事と存じます。これまでの3年間はコロナ感染による制約の多い日々でしたが、マスク着用も任意となり心なしか晴れやかな気持ちになりました。一方でロシアのウクライナ侵攻は依然として続いており長引く戦争に心が痛み、早期の終結を願うばかりです。

学園は10月に百周年記念式典を迎えるべく準備を進めております。松徳会からの寄贈が予定されている緞帳は着々と進み今まさに新棟の完成を待ちわびているかのようです。緞帳制作現場を桂前会長、永田副会長が視察して下さりその報

告に心弾ませております。この緞帳は分厚く重たいものですが、これこそが松徳会の80年の想いと学園に寄せる心の重みと捉えております。完成の暁には一段と華やかにそして立派なホールになる事を期待しております。

さて、2022年の出生率は80万人を下回り少子化に拍車が掛かり、日本人の人口減少が予測より急速に進んでいるとの報告があります。こうした中で女子の単科大学の学校経営は氷河期を迎えておりますが、本学の教育理念である「体育を中軸に捉えた全人教育」を目指し、卒業生との更なる絆を紡ぎ新たな100年に向け、歴史ある学園として勇往邁進してまいりたいと存じます。

創設80周年に寄せて



日本女子体育大学学長 深 代 千 之

松徳会は2023年に創設80周年、二階堂学園は2022年に創立百周年を迎えました。このような発展は、日本女子体育大学の卒業生の協力があるからこそ、深く感謝しています。ニチジョの特長の一つは教員養成で、ニチジョOGにより全国の学校教育で実績を積み、評価へと繋がっています。近年の教員採用の選考倍率は昔と比べて低くなっています。しかし、これは教員を目指す学生には大きなチャンスであり、私たちは「授業で勝負できる教員」をめざし、活躍できる学生を全国へ送り出したいと思っています。また、

Society5.0を考慮すると、運動による健康の保持増進は一層重要になるので、ニチジョが再評価されると確信しています。

現代の社会を俯瞰してみると、少子化に拍車がかかり、またトクヨ先生の建学の精神「体育を中軸に据えた全人教育」に近い学部や学科が多数設立されていて、学納金ベースの経営が難しい時代になるのは確実です。そこで、科研費などの競争的研究基金の獲得やネーミングライツのような奨学金寄付金などのシステム構築を整えて、ニチジョの発展に貢献したいと考えています。今後とも、松徳会のご支援とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

令和5年度会議 事業計画

1 事業

1) 評議員会：書面決議

令和4年5月12日：議案裁決。有効回答数 45 (45/52)

会則第15条の1・2項 評議員の2/3以上により成立、賛成多数で議案は全て承認された。

第1号議案 令和4年度各事業報告及び決算報告

第2号議案 令和5年度各事業計画案及び予算案

第3号議案 松徳会創設80周年記念事業について

2) 総会・交流会：6月25日(日)オンライン会議

3) 会議：常任理事会及び理事会はオンライン会議。

常任理事会(4/7 4/14 5/14 9/30 11/26 1/21 2/25)

理事会(6/4 10/15 3/24)

学年幹事会(9/10)

委員会：松徳会奨励金運営委員会(年3回)

松徳会創設80周年記念事業委員会(6/4 10/24)

松徳会創設80周年記念誌編集委員会(4/21 5/18 5/30)

4) 令和5年度松徳会創設80周年記念事業

記念誌発行・記念品・大学へ寄贈(大学新棟講堂の緞帳、松徳会奨学金)

5) 第39回・40回松徳会セミナー企画、開催に向け準備を進める。

6) 松徳会奨励金事業：研究部門・実技部門をⅠ・Ⅱ期に分けて実施する。

7) 支部と本部を繋ぐネット環境整備を進め、オンライン会議等の活用を図る。

令和5年度 役員・事務局紹介

会長 山下敬緯子

副会長 寺山 喜久 永田 玲子

理事長 高橋 嘉子 (会長指名理事)

常任理事 平井 孝子 (財務部長 会長指名理事)

上西 恵子 (企画部長 会長指名理事)

市場 生野 (会報部長 中部地区代表理事)

理事 矢口 和代 (会報部 北海道・東北地区代表理事)

山崎 早苗 (財務部 関東地区代表理事)

木津 美佳 (財務部 東京都代表理事)

辻井美恵子 (会報部 近畿地区代表理事)

岡田 貴美 (企画部 中国・四国地区代表理事)

三ツ木真由美 (企画部 九州・沖縄・韓国地区代表理事)

高野美和子 (企画部 学内理事・評議員)

森田 陽子 (会報部 学内理事・評議員)

監事 藤平 郁子 熊谷 静代

学年幹事 山口 沙織 齋藤 杏実

事務局 伊藤 聖子 (事務職員)

評議員 (支部長)

支部	氏名
北海道	鎌田真起子
青森	河内見地子
岩手	長澤 町子
宮城	中島千恵子
秋田	佐々木もと子
山形	矢口 和代
福島	鈴木美智子
茨城	滑川富美子
栃木	山崎 早苗
群馬	吉澤栄美子
埼玉	光野 敦子
千葉	田久保良子

評議員 (支部長)

支部	氏名
神奈川	岩倉みどり
山梨	小山さなえ
東京	木津 美佳
長野	勝野 昭子
新潟	市場 生野
富山	稲葉 千鶴
石川	橋本由起枝
福井	前川ちよの
岐阜	永田 玲子
静岡	佐野 君子
愛知	櫻井 恵子
三重	荏司 道子

評議員 (支部長)

支部	氏名
滋賀	辻井美恵子
京都	荒井 葉子
大阪	福元嘉代子
兵庫	伊達 幸枝
奈良	東 うみ子
和歌山	依岡 善子
鳥取	本城 睦子
島根	松本奈保美
岡山	岡田 貴美
広島	能方 恭子
山口	濱田 公美
徳島	箕浦 陽子

評議員 (支部長)

支部	氏名
香川	川口 洋子
愛媛	大上 紋子
高知	片岡 晶子
福岡	菊竹香代子
佐賀	浦 友子
長崎	平石やよい
熊本	古城 啓子
大分	三ツ木真由美
宮崎	川崎 紀子
鹿児島	佐多 啓子
沖縄	島袋 光子
韓国	玄 悒禎

令和5年 卒業生学年幹事

左からスポーツ科学専攻 関 若菜
舞踊学専攻 瘧師有紀奈
健康スポーツ学専攻 黒岩 佳穂
幼児発達学専攻 福西優里奈



令和6年 セミナー進捗状況

企画部は、【年に一度は母校に里帰り】を合言葉に新生セミナーを計画しています。

まだまだ、未定のことが多い案となっておりますが、皆さまと集えることを楽しみに進めていますので多くの方々のご参加をお願いいたします。なお、正式決定しましたら支部だよりや松徳会HPにも掲載いたします。

第39回 日本女子体育大学 大学院 同窓会 松徳会セミナー 実施計画(案)

母校に集う永遠の挑戦者たち～ともにつながり未来へ繋ぐ～

■目的：健康で生きいきとした生活を送るため、年齢・性別・障がいの有無を問わず、ライフステージに応じた健康についての理論や実技を学び、あわせて地域スポーツの活動推進へと繋がることを目的とする。

■主催：日本女子体育大学 大学院 同窓会 松徳会

■主管：松徳会実行委員会

■後援：日本女子体育大学 大学院

■期日：令和6(2024)年8月3日(土)・4日(日) 期日は予定

■会場：日本女子体育大学

[住所] 東京都世田谷区北烏山8-19-1

[TEL] 03-3309-2258

[アクセス] 京王線千歳烏山駅から小田急バス「吉祥寺駅」行き乗車で7分

■対象：松徳会会員及び自らの健康なからだづくりや美しい動きに関心のあるすべての皆様。

学校教職員、地域やスポーツ団体、老人クラブなどの指導者。

介護及び福祉機関の関係者並びに大学生・高校生

■講座

【講座1】基調講演「二階堂トクヨ先生が教えたダンスをめぐって」(仮)
講師名：村山茂代氏

【講座2】実技「二階堂トクヨ先生のダンスを学ぶ」
講師名：村山茂代氏

【講座3】実技「ラジオ体操・みんなの体操」
講師名：岡本美佳氏(NHKテレビ体操)

【講座4】実技「モダンダンス表現系」
講師名：坂本秀子氏(日本女子体育大学教授)

【講座5】実技「シアタージャズダンス」
講師名：鴨志田加奈氏(日本女子体育大学非常勤講師)

■受講料：正式決定し次第お知らせします。

オンデマンド配信も予定しています。

■総会・交流会：8月3日(土) 予定しています。

令和4年度会議 事業報告

- 1) 評議員会：新型コロナウイルス感染の収束が見通せないため書面決議とした。
- 令和4年5月10日：議案裁決。有効回答数 45 (45/52)
- 会則第15 条の1・2項 評議員の2/3以上により成立、賛成多数で議案は全て承認された。
- 2) 令和4・5年度松徳会役員選挙を実施
- 山下敬緯子氏が会長に就任。
- 寺山喜久氏、永田玲子氏が副会長に就任。
- 3) 総会・交流会：令和4年10月29日(土) 会場：大学本館2階E201教室
- 参加者：61名 交流会：大学構内飲食禁止のため中止。
- 4) 会議：常任理事会・理事会はオンライン会議で実施。
- 新旧理事会・松徳会総会準備理事会は招集。
- (オンライン併用 5/29)
- 常任理事会7回(4/8・4/15・5/20・9/16・11/27・1/22・2/25)
- 理事会3回(5/29・10/28・3/12)

- 学年幹事会(9/18)評議員2名選出：山口沙織氏(H29卒)・齋藤杏実氏(R3卒)
- 松徳会奨励金運営委員会(5/29・9/12・1/12)
- 松徳会創設80周年記念事業委員会(10/29・2/3)
- 松徳会創設80周年記念誌編集委員会(5/13・7/15・9/30・10/29・2/3・3/23)
- 選挙管理委員会(4/14)：副会長選挙開票
- 5) 財政対策として松徳会運営募金事業及びふるさと自慢事業を開始
- 運営募金事業協賛金192,863円(個人8名、有志)
- ふるさと自慢事業協賛金50,012円
- 6) 松徳会創設80周年記念事業の記念誌の編集
- 7) 学校法人二階堂学園創立百周年記念寄付協力の推進
- 8) 大学行事へ祝い花、お祝い金を贈呈：入学式、卒業式、新体操発表会、健美祭、舞踊学専攻卒業公演、モダンダンス部発表会、トクヨ先生墓参供花

令和4年度 一般会計決算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

単位：円

I 収入の部

科目	令和4年度決算	付記
1 終身会費	7,860,000	会費@ 20,000 円× 393 名
2 補助金	480,000	学校法人二階堂学園より人件費として
3 雑収入	245,545	利息・ふるさと自慢協力金・協賛金
当期収入合計	8,585,545	
前年度繰越	2,651,849	
収入合計	11,237,394	

II 支出の部

科目	令和4年度決算	付記
1 事業活動費	2,742,349	
1) 会報発行費	2,502,567	会報発行経費(24,837 部)・郵送料
2) 松徳会セミナー活動費	100,000	流動資産④みずほ銀行セミナー口座へ
3) 総会・交流会	5,000	
4) 会議費	29,182	理事会・常任理事会
5) 宣伝広告費	105,600	ホームページ管理費用
2 研修活動費	10,000	都レク団体負担金・二階堂トクヨ先生を顕彰する会
3 旅費	411,818	理事会・常任理事会・学年幹事会
4 需用費	949,635	
1) 入会記念品費	355,100	新会員(卒業生540 名)記念品・クリアファイル
2) 通信費	263,685	発送費・電話代(プロバイダー料)
3) 印刷費	85,658	松徳会紹介パンフレット等
4) 備品費	164,400	パソコン購入
5) 消耗品費	80,792	プリンターインク・用紙 FAX インクフィルム・他事務用品
5 運営管理費	2,125,969	
1) 事務職員人件費	1,622,800	1H1,200 円 時間外手当 1H1,100 円 アルバイト代 1H1,000 円
2) 名簿管理費	289,082	業者委託費
3) リース料 ①	66,816	コピー機定期保守サービス・修理 等
②	147,271	コピーカウント料
6 渉外費	132,480	
1) 謝礼金	0	
2) 慶弔費	132,480	大学関係発表会 祝い金・墓参供花
7 予備費	0	
8 積立金	1,000,000	
9 雑費	86,509	振込手数料・WEB 決済手数料・貸金庫使用料
支出合計	7,458,760	
繰越金	3,778,634	

令和4年度

松徳会総会及び交流会

総会は毎年1 回会長が招集し、前年度事業及び決算報告並びに当該年度事業計画及び予算の報告をする、と松徳会規程集に記載されている。しかしコロナ感染拡大の為、令和3 年度は開催を中止せざるをえなかったが令和4 年度は開催することができた。

- 1 開催日時：令和4 年10月29日(土) 午後1 時～1 時45分
- 2 開催場所：日本女子体育大学/本館2階E201
- 3 参加者：総人数 61名
- 4 開催にあたってお二方のご挨拶を頂いた。
- 学校法人二階堂学園理事長・松徳会名誉顧問 石崎朔子 氏
- 日本女子体育大学学長・松徳会名誉顧問 深代千之 氏
- 5 総会次第
- 会務報告
- 第1号議案
- 1) 令和3年度事業・会議報告
- 2) 令和3年度一般会計決算報告
- 3) 令和3年度日本女子体育研修会館管理運営並びに決算報告
- 第2号議案
- 1) 令和4年度事業・会議計画
- 2) 令和4年度一般会計予算
- 3) 松徳会創立80周年記念事業
- 6 交流会
- コロナ感染拡大防止のため、大学内での飲食は中止とした。



お悔やみ申し上げます

氏名	旧姓	卒年	卒科
小滝 明子	山根	S40	短大体育
石元美佐於	立田	T15	体操塾
藤明 花子	藤明	S14	専門専修
仁科 良江	清水	S20	専門専修
江崎 利子	金子	S22	専門本科
中島 愛子	山田	S22	専門本科
菅原恵美子	吉野	S23	専門本科
井出 美代	小野	S26	専門本科
岡本 昌子	岡本	S26	専門本科

氏名	旧姓	卒年	卒科
大津 千恵	二瓶	S29	短大体育
木下悠紀子	福田	S31	短大体育
佐藤美智子	内田	S31	短大体育
長嶺千恵子	福西	S31	短大体育
中村 テル	谷崎	S31	短大体育
前川 厚	加藤	S31	短大保育
北川祇恵子		S32	短大体育
田村 郁	菊岡	S32	短大体育
竹村 トミ		S33	短大体育

氏名	旧姓	卒年	卒科
向井 千恵	本実	S33	短大体育
長松 淑子	多田	S34	短大体育
山根麻早江	川本	S35	短大体育
中川美愛子	北村	S36	短大体育
小川美智子		S38	短大体育
細島 陽子		S38	短大体育
新喜 雅子	平山	S38	短大体育
入船しのぶ	田上	S46	学部
小泉 秀子	和田	S47	学部

氏名	旧姓	卒年	卒科
田村由起子	後藤	S48	学部
鈴木美千代	市川	S49	短大体育
増田 啓子		S53	学部
日下 詠子	村田	S62	短大保育
加藤 智子	市川	H2	学部
松本 浩子		H6	短大体育
伊藤てる子	鹿野	S46	学部
土居 範子	谷賀	S51	学部

令和4年度 松徳会奨励金給付

皆様のご支援心から
感謝申し上げます

給付金合計 46万円

寄付金合計金額 853,635円

【研究部門】各10万円

- ①氏 名：伊藤奈々（共同研究）
テーマ：「体育系女子大学生のアンコンシャス・バイアスとキャリア志向性に関する研究」
- ②氏 名：菊川理子
テーマ：「小学生の間食における食行動とスポーツ活動との関連」
- ③氏 名：川瀬 雅
テーマ：「幼児教育における表現とコミュニケーション」

【実技部門・団体】16万円

氏 名：林美梨香・竹中七海
国際大会：ブルガリア
「39th FIG Rhythmic Gymnastics World Championships 8位」

奨励金申請受付中！ 詳しくは松徳会ホームページよりご確認ください

研究発表・国際大会期日	部門	申請締切日	給付日
Ⅰ期 4月～9月	研究部門（研究発表・著書等）	令和5年 9月11日（月）	令和5年 11月末までに
	実技部門（国際大会出場および国際大会種目がない場合、それに匹敵する成績）		
Ⅱ期 10月～年度末	研究部門（研究発表・著書）	令和6年 1月11日（木）	令和6年 2月13日（火）までに
	実技部門（国際大会出場および国際大会種目がない場合、それに匹敵する成績）		

令和4年度 松徳会奨励金 事業計画決算

収入の部

令和4年4月1日～令和5年3月31日 単位：円

科目	令和4年度決算額	付記
1 寄付金	853,635	寄付納入者：109名（払込手数料除）
2 雑収入	104	利息
当期収入合計	853,739	
前期繰越金	8,610,336	
収入合計	9,464,075	

支出の部

令和4年4月1日～令和5年3月31日 単位：円

科目	令和4年度決算額	付記
1 給付金	460,000	研究部門：Ⅰ・Ⅱ期 3名 実技部門：Ⅰ・Ⅱ期 団体1件（2名）
2 運営費	82,800	
1）謝金	0	論文審査
2）交通費	4,440	運営委員会開催交通費
3）雑費	78,360	振込手数料・印字サービス料：76,720円他
支出合計	542,800	
次年度繰越金	8,921,275	

令和4年度 松徳会奨励金寄付者（敬称略）109名

あ	相原 妙子 青木 照子 青山チノエ 赤川 文子 秋元みや子 荒木美那子 五十嵐元子 池本 裕子 石川 操 石田 華 石森 孝子 市川真知子 市場 生野 伊藤 奈々	う	内間 洋子 梅田 君枝 大黒賀代子 奥田 艶子 小倉 正恵 葛西三津子 葛西 裕子 片岡 洵子 片山 亨子 桂 眞弓 加藤 玲子 金親 杏 鴨下 禎子 河合 陽子	さ	川口 洋子 川嶋 節子 菊池 貞子 木村真優子 清田 吉代 熊倉 里子 小島恵理子 子田 泰子 笹 ゆき子 佐々木カズ子 佐藤 紀子 佐藤 則子 佐藤麻衣子 佐藤 道子	し	佐藤 光子 佐藤八重子 澤田 貴美 澤田 洋子 島袋 光子 白瀬 幸子 神野 和美 末石るり子 菅谷小夜子 鈴木 範子 炭山眞理子 関 順子 関口 照美 関谷 友香	た	高橋 嘉子 高宮 京子 田中登美子 田村 美嘉 土屋 順子 出崎 澤子 寺山 喜久 任田 節 豊田 孝 中川久美子 永田 玲子 中野 栄子 中村和伽子 中村久美子	に	中村 周子 名川 絢子 生井 夏子 西沢 啓子 西山久美子 二藤 典子 林 夕香里 樋口 陽子 比護美由紀 平井 玲子 平尾智恵子 平山 紘子 廣瀬 萌衣 廣瀬 瑠衣	ふ	藤井 桂子 藤岡 照子 藤田 英子 芳地 睦子 本田 秀子 松田 秀子 松村みさき 松本 洋子 光野 敦子 緑川加寿子 宮本 和子 森 祥子 森井 香 安原 和恵	山口 和子 山下敬緯子 山田 良子 山野 郁子 横田 朗子 能方 恭子 吉田 寿子 吉村 由紀 李 節子 渡辺 由起 渡部 充子
---	--	---	--	---	---	---	---	---	--	---	--	---	--	--

日本女子体育大学 令和4年度 松徳会奨学金給費生

松徳会奨学金で、学生を経済的に支援しています。

松徳会は平成15年松徳会創立60周年記念事業として、日本女子体育大学創立80周年記念に金2,000万円、更に松徳会70周年に金1,000万円を寄贈しています。そしてこの度松徳会80周年、学園百周年記念にも金2,000万円を寄贈いたします。

この松徳会の寄贈金を財源に大学は、日本女子体育大学松徳会奨学金規程により、毎年成績優秀者5人に各30万円、スポーツ・舞踊技能優秀者2人に各25万円を給付しています。

私たちの母校愛を具現化した松徳会の名が付いた奨学金制度は、先輩から受け継いだ宝です。将来も周年事業に資金を寄贈し続けて、学生の支援に力を注ぎたいものです。

お礼の言葉

感謝の気持ちを忘れずに

4年 本川 瑠希

この度は、1年間奨学金のご支援を頂き誠にありがとうございました。お陰様で大学生活の最後の1年を、学生の本文である勉学に励むことができ、無事に卒業論文を書きあげ、卒業を迎えることができました。さらに、奨学金を頂くことができたことで、アルバイトの時間を大幅に減らすことが出来たため、大学入学と共に始めた柔道の活動に力を注ぐことができ、充実した時間を過ごすことができました。卒業後はご支援頂いたことへの感謝の気持ちを忘れず、立派な社会人として自立し、社会に貢献できるよう今まで以上に努力して参りたいと思います。また私も卒業生として本学で学ぶ学生を支援できる一員になりたいと思っております。最後にご支援下さった全ての皆様に心より感謝申し上げ、お礼の言葉とさせていただきます。

学業部門：5名

学年	氏名
4年	本川 瑠希
3年	早瀬 沙耶
3年	正木 陽菜
3年	福永 敦子
2年	小山十和子

スポーツ部門：1名

舞踊部門：1名

学年	氏名
4年	森角 玲美
4年	足立 真珠

単位：円

	人数	金額
スポーツ科学専攻・スポーツ科学科	4	1,150,000
舞踊学専攻・ダンス学科	1	250,000
健康スポーツ学専攻・健康スポーツ学科	2	600,000
幼児発達学専攻・子ども運動学科	0	0
計	7	2,000,000

支部だより 1

北海道・東北支部

昭和55年卒 鎌田真起子

北海道支部では

ゆく先々の道には、桜の絨毯があちこちに、そして風にさくらの花びらが舞う季節に北海道支部総会を2019年まで開催していました。毎年参加いただくのは昭和20年卒の大先輩をはじめ、昭和30年代、40年代、50年代卒の私と15名前後で和気あいあいと和やかに行っていました。辻栄子支部長からの本部総会報告後は、昼食を共にし、時にはみんなで手芸をしたり、ダンスをしたり、からだを動かすことや先輩達の当時の貴重なお話を聞いたりみなさんからのパワーをもらい元気を頂いておりました。2020年、コロナの流行により今までの生活スタイルは変わってしまい、いつでも、どこでもコロナの規制があり当然、会議、集会など多数で集まることはできず感染防止対策が取られ、本部総会も開催されず、支部総会も休止としました。本部総会も書面での決裁となったため、資料をプリントし今まで参加いただいた方に送付している状況です。

コロナ禍から4年の年月が経ち少しずつコロナの規制も緩和されてきました。そろそろ支部のみなさんとお会いできる日も近づいてきているように感じています。どうぞこれからもお身体に気をつけて過ごし、またみなさんと楽しい時間を共にしたいと思います。お会いできることを楽しみに待っています。

埼玉県支部

昭和55年卒 光野 敦子

『人と人との出会い』

1979年に大学を卒業後、さいたま市に中学校教諭として赴任して以来38年間、仕事・家庭・子育てを中心にした慌ただしい日々を過ごしていたため、正直なところ大学時代を思い起こすことなどほとんどありませんでした。ところが退職後、「松徳会埼玉県支部」の活動があることを聞き、先輩の方からお声をかけて頂くことで、初めて具体的な活動内容を知ることができました。

それまで全く支部の活動に関わっていなかった私が突然支部長になることには大きな抵抗がありましたが、これまで努力してきて下さった方々のご苦勞を知ることによって、この活動にも『人と人との出会い』という重要な意味があることに気がきました。

昨年埼玉県支部総会後の講演会には、わざわざ理事長である石崎朔子先生に来て頂き、素晴らしいお話を伺うことができました。大学卒業以来40年ぶりにお会いした石崎先生は、お若い頃と同様パワフルで、情熱的で、私達をグッと引き付けるお話ぶりでした。先生と再会できたことによって、私自身もまた新たなパワーを頂けたと感じました。そして総会に参加して下さった初めてお会いする方々からも、熱い思いを伝えて頂きました。

この埼玉県支部の活動を通して、諸先輩方の素晴らしいご活躍だけでなく、若い方々の幅広い分野でのご活躍を知ることができ、今後さらに新たな人との出会いに期待が持てることを幸せに感じております。



この一枚

51年体育学部 スキー実習菅平

50年前の写真です。夜の出し物でD組の人がバク転をしたのを覚えていました。



東京都支部

昭和46年卒 支部長 木津 美佳

新型コロナウイルス感染症で世の中が浮足立ち始めた2020年2月、大学諸先生方にご指導、ご協力をいただき、日本女子体育大学演技発表会「煌めく未来をめざして」を開催しました。

その後、約2年半の間支部活動を休止せざるを得なくなり、定期総会を開催することも出来ず唯一の活動は広報部を中心に会報「東京支部だより」を会員の皆様にお届けすることでした。

昨年10月に新型コロナ感染症対策などに留意しながら、第54回健康祭「魅」が開催されることになり、東京都支部も毎年お借りしていた大学のNゼミ室でバザーを再開しました。

役員一同久しぶりのバザーに以前の様子やレイアウトなどを思い出しながら、ワクワク・ワイワイ・ガヤガヤとにぎやかに準備し、当日は松徳会会員の皆様にも会場にお越しいただき旧交を温めることが出来ました。

今年度は支部活動を再開し、研修会や講習会・バザーなどの活動を通じて会員の皆様と交流を重ねていく事が出来るように計画していきます。



岐阜県支部

昭和51年卒 副会長・支部長 永田 玲子

松徳会運営募金事業、 ふるさと自慢事業に携わって

コロナ禍が明け昨年から岐阜県支部総会を復活しています。今年度も令和5年6月10日(土)に開催予定です。毎年12名ほどの方が参加してくださっていますが、皆さん高齢化の波が押し寄せていつまで参加していただけるのか不安になることもあります。

財政対策として岐阜県からは前支部長の鈴口好子さんからご紹介を頂き、高山の『麺の清水屋』さんにもふるさと自慢事業にご協力いただいています。前々支部長の中島悦子さんからは、今年の支部総会で「高山ラーメンをみんなで買おう。私は30個くらい買ってもいいよ!」と力強いご提案を頂きました。

高山ラーメンは値段もお値打ちで美味しく、60日常温保存ができ、ゆで時間1分で作り方も簡単です。支部総会の折にこんな方法で地域の方で盛り上げていただけるとありがたいです。

その他の業者さん들도好評です。私はすべての業者さんの商品を購入しましたが、それぞれに特徴があります。あしよ庵のワインやチーズはお酒好きにはたまりません。プリンもおいしかったです。小池手造り農産加工所のすりおろしジュースや焼き肉のたれは添加物がなく自然の味です。何より女性が頑張っているところには応援したいと言っていました。松水商店は琵琶湖産子持ちモロコシ山椒煮・やわらか鯉の俵巻煮などうまいと主人も絶賛しています。井上誠耕園のオリーブオイル化粧品の使い心地はとていいですし、お値段も割安です。リピーターになった方も沢山みえます。ピーススタイルは、利用した方にお聞きすると優しい施術で、体の事や筋肉のことを教えてくれるし、店主の坂上さんは『自分は松徳会の応援隊です』と言って参加してくださいました。

松徳会運営募金事業の方は今年度も振込用紙は同封していませんが、引き続き宜しくお願いします。昨年度は20万円ほどの入金がありました。大切に松徳会運営資金として使わせていただきます。ご協力ありがとうございました。

支部だより 2

長野県支部

昭和52年卒 吉村 由紀

絶品ナポリタンをお家ご飯に!!

どうです? みなさん! このナポリタン! 美味しそうではありませんか? もちろん! 自分で言うのもなんですが、メチャメチャ美味しいですよ。

作り方はとてもシンプル。玉ねぎ・ニンニク・ベーコン・ピーマンをオリーブオイルで炒めゆでたパスタ投入、塩・コショウそしてトマトケチャップで味付けするだけ。最後にひとかけらのバターで味を調え、盛り付けに粉チーズをかけるというごくごく当たり前のレシピ。けれど味は絶品!! なぜなら美味しさの秘訣は「小池手造り農産加工所」のこのケチャップを使っているからです。けっして大げさに言っているのではありません。是非みなさんも作ってみてください。本当に目から鱗が落ちること間違いなしです。



ある日、ふるさと自慢「小池手造り農産加工所」の製品を購入した長野支部のメンバーから「小池のケチャップで作ったナポリタン最高!」というLINEメールが写真付きで届きました。あまりに美味しそうな画像だったので、試しに私もこのケチャップでナポリタンを作ってみました。すると、家族に絶賛! そして、何度もリクエストされています。そういえば、地域でも小池のケチャップがとても美味しいという評判をよく耳にします。なるほど実感です!

この「絶品ナポリタンお家ご飯」は、私のマイブームです。

長野支部では、昨年度も5人の役員で「小池農産物加工所」を訪ねるなど、ふるさと自慢活動を応援しています。そして、私自身も「高山ラーメン」や「オリーブオイル」をリピート注文しています。これからもふるさと自慢活動が更に盛り上がることを願ってやみません。

鹿児島県支部

昭和54年卒 瀬戸 陽子

第30回かごしま体操フェスティバルが2022年12月4日に3年振りに開催されました。

コロナの影響で感染対策などまだまだ厳しい状況の中でした。

私たち日女体大OGダンスクラブはハットを使ってダンスを披露いたしました。

結成25年になりますが、「歳を忘れて楽しく踊ろう」をモットーにここまで続けてこれました。チームの一人ひとりが日女体大を愛し、鹿児島を愛しているからこそです。そして若い時に大学で鍛えていただいた丈夫な体があるからこそだと思っています。

その体操フェスティバルのゲストで来鹿されたのが、NHKのテレビ体操でおなじみの岡本美佳さんでした(日女体大の後輩)。私たちの発表が終わった直後、ご挨拶に来てくださり全員で写真に収まりました。長いコロナのトンネルをやっと抜けて新しいスタートを切った記念の1枚です。



岡山県支部

昭和50年卒 岡田 貴美

「つながる バトン」

中四国地区は、2018年に「第36回セミナー」を“きびきび(吉備)シャキッとこれから～心も体もあらマースカット～」のスローガンのもと岡山で開催しました。支部長を中心に地区会員の皆さんと2年間にわたって準備して来ました。このことで目的の1つであります「ブロック内交流」では、各支部長、その他の会員の方々との各会議、準備段階を経て、より一層の深い繋がりが生まれたように感じました。開催当日は「台風」というアクシデントがありましたが、講師の方々の熱い指導のもと無事成功裡に終える事が出来ました。受講生の皆さんにとっても忘れる事の出来ない思い出に残る岡山になったのでは!!

さて、岡山の総合運動公園内に二階堂体操塾第3期生の「人見絹枝さんの像」があります。「愚かなりとも、努力を続ける者が、最後の勝利になる」私たちに残してくださった大先輩の言葉と共に、同窓生と言うバトンを日女体大、松徳会への未来に繋げて行きましょう。



大阪府支部

昭和46年卒 大阪府支部長 福元嘉代子(奥野)

松徳会「近畿の集い」報告

松徳会「近畿の集い」は、令和5年5月14日(日)12:00～14:00都ホテル京都八条で開催しました。松徳会「近畿の集い」は、兵庫県・大阪府・京都府・滋賀県・三重県の各支部が毎年交代で企画計画を行って1年に1回開催してきました。ところが、コロナ禍で、令和1年6月に、大阪府支部主催の「落語家と行く浪花探検クルーズ」以来「近畿の集い」は開催できませんでした。コロナ禍はいまだ収束したとは言えませんが、ようやく「ウイズコロナ」の時代と変化した、京都府支部主催で開催していただきました。この今までに経験したことのない大変な時期に、松徳会会長として、桂真弓先生は、オンライン会議をはじめとしたデジタル運営の松徳会へと変革され、リードしてこられました。また、学園創立百周年松徳会創設80周年記念事業にも尽力されています。松徳会の会長として、数々の業績を積み重ねてこられた桂真弓先生を囲んでの慰労会も併せての「近畿の集い」でした。松徳会副会長の永田玲子先生にも来ていただき、24名の参加で宴は始まりました。おいしいお料理を頂きながら、各支部からの活動報告や、楽しい近況報告があり、学校の現状報告もありました。「近畿の集い」や松徳会に尽力された近畿の諸先輩の方々のことも教えていただきました。私事で恥ずかしいですが、私は定年退職をした夏、松徳会のセミナーに、卒業後初めて参加しました。松徳会初参加です。私より年上と思える方々が楽しく生き生きと講習に参加されている姿に感動させられ、定年後の自分の生きざまの目標みたいなものが少し見えた気がし、毎年夏のセミナーに参加させていただくようになりました。そのうち、大阪の松徳会にも参加させていただくようにもなりました。学部が違って、当時は全く知らなかった人も、真っ黒な土が舞い上がる鳥山のグラウンドで、ユニバシアードの開会式のマスメディアの練習をしたこと等、話が弾み、すぐに親しくなっていました。ダンスや、器械体操が苦手な私は、何とか単位が取れたこともよみがえって来ます。年は同じでも違っていても、親元を離れて寮生活をし、青春時代を謳歌した話は次から次へと出てきます。ダンス旅行という行事があったことも知りました。今回は4年ぶりの松徳会「近畿の集い」でした。やっぱり、人と人が顔を合わせ、交流する楽しさ大切さを実感させられました。あつという間の2時間でした。それだけでは終わることが出来ず、ほとんどの人は2次会3次会に出かけました。京都支部の方々、本当にありがとうございました。心より感謝しています。来年は滋賀県で開催です。よろしく願いいたします。



同期会

大和乙女の意気高く！

めざせ100歳 ぴんぴんしゃんしゃん

三六の会 集い続けて35年 卒業62周年 2022年終幕
これからこそ さわやかな笑顔で

寮生活や通学、部活で厳しい学生時代を終え1960（昭36）年3月に短大体育科を卒業した私たち約250名は全国に散り、それから27年後に東京で三六の会を開き、以来35年間28回も全国各地を巡り元気に歌い踊りおいしい食事や温泉も楽しみ、昨年卒業62周年記念傘寿の集いをワシントンホテルで開催し健美祭・松徳会総会も参加し会の結びとすることができました。

文集「ころ・から・から」も2度発行しました。皆さんの協力、有志の皆さんからの寄付金で運営し、残金を大学百周年寄付と講堂座席銘板に寄付しましたので、私たち三六の会員は末永く座席で顔を並べます。清寿先生は、入れ歯をカタカタさせながら私たちに誠実に生きること謙虚に学ぶことを説かれました。その二階堂精神と日夜鍛えた身体能力は私たちの生きる力です。人生はこれからが値打です。気分と姿勢をシャンとして、あわてず・あせらず・あきらめず、爽やかな笑顔で日々を送れば幸せです。またお会いしましょうね。ごさげんよう！



三六の会 集合写真：2022.10.29 新宿ワシントンホテル (25F マンハッタン)

昭和51年卒同期会《第6回》開催のお知らせ

幹事 田久保良子

同期生の皆様…、お変わりなくお過ごしでしょうか。

世界中に猛威を振るった新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置付けられ、以前の日常が少しずつ戻ってきました。そこで見合わせていた同期会を今年4年ぶりに再開したいと思います。この期間もグループLINEを通じて近況報告や季節の移り変わりの感動など情報交換は続けていましたので、「会いたいね！」という気持ちが一層募ったように感じます。会が開催できなかった想いは、母校百周年の募金や講堂の椅子の銘板寄付に形を変えました。同期の仲間間の母校愛、賛同・協力に感謝するばかりです。

2023年10月24日(火)18時～JR新宿駅近辺で行う予定です。ぜひご参加ください。会場が決まり次第、グループLINEかハガキでお知らせしますのでご連絡をお待ちしています。皆様とぜひ再会したいです。

【幹事連絡先】田久保良子（D組） 携帯番号：090-8870-6423

アドレス：taku-wan11-11@docomo.ne.jp

「日本女子体育大学74G同期会」より

体育学部体育学科 昭和53年3月卒業同期会（74G）

同期の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

皆様には昨年末まで、同期会として学園創立百周年記念募金への寄付をお願いしたところ、ご協力をいただきました21人の方から合計161,000円お預かりし、通信費35,506円を引いて、125,494円を「キャンパス整備事業」部門に寄付いたしました。

今年は待望の記念体育館が完成し、10月25日に記念式典が開催されます。詳細は本会報10ページをご覧ください。

そして来年はパリオリンピックの年、私たちの同期会も8月下旬に東京で開催できるように計画しております。クラス、部活、研究室、寮など関係が繋がっている方にお声がけいただき、多くの方に参加していただけますことを楽しみにしております。

来年の事を言えば鬼が笑うと言いますが、笑って元気に過ごしましょう。

（74G 同期会事務局 山下 敬緯子 西山 里美 西田 ますみ）

活躍する会員・準会員

かぐや姫会「一生稽古」 昭和51年卒 かぐや姫会会長 松下 幸子

学園創立百周年、松徳会創設80周年、誠におめでとうございます。私達、かぐや姫会は、日本女子体育大学剣道部の卒業生で創立された、現会員296人（令和5年5月現在）で構成されています。剣道部の創部は、昭和50年に、初代監督 北沢治雄先生のご指導のもと、活動が始まりました。

剣道部は、数少ない生涯できる武道で、大学を卒業後も、剣道を続ける会員も多く、今では女性最高段位である剣道7段を取得した会員は、14名となっており、各全国大会等にも出場し、個々稽古を積み重ねております。

また、毎年12月に行われる、学連剣友大会、毎日レディース大会へは、かぐや姫会としてチームを結成し、毎年入賞を続けています。

近年は他の団体と同じように、新型コロナウイルス感染症の影響により活動もままならない状況でしたが、次第に制限が緩和されたこともあり、2か月に1度は、かぐや姫会稽古を開催し、現役生を激励しながら、初代監督のお言葉「一生稽古」を胸に、今後も剣道を続けて行きたいと思っております。



Enjoy the life

令和4年卒 藤井 雅

2022年3月に卒業しました藤井雅です。在学中は新体操部に所属し、先生方や仲間たちのおかげで全日本新体操選手権の団体総合3連覇という成績を収めることができました。

母も日本女子体育大学の卒業生で、新体操の指導している影響もあり、将来は新体操の指導者になることが夢でした。その夢を叶える為にスポーツ科学専攻でコーチングを学び、卒業後は山形県村山市にある「むらやま新体操教室」で子どもたちに新体操を教えています。山形県村山市では地域おこし協力隊として働き、そのミッションの1つに「新体操の指導と選手育成」があります。村山市は、東京五輪の新体操団体で金メダルを獲得したブルガリア新体操ナショナルチームのホストタウンでした。選手たちとの交流は東京五輪が終わった今でも続けられており、むらやま新体操教室の子どもたちがレガシーとなって新体操の素晴らしさを受け継ぎ、世界で活躍できる選手に成長してほしいと願っています。

私が育ってきた東京は何でもあり、すぐに情報が得られることが当たり前だと思っていましたが、東京から離れてみて初めて知ることや大変なことをたくさん経験しています。しかし、その度に大学で学んできたことがいきいて感じます。これからも今まで経験してきたことをいかし、子どもたちに身体を動かす楽しさを自らも楽しく伝えていきたいです。

健美祭報告

第55回健美祭実行委員長 久永 清雅

こんにちは!! 第55回健美祭実行委員長の久永清雅です。今年度の健美祭は3年ぶりの対面開催となりとても楽しみである反面、私たちにとって初めての対面開催のため健美祭を無事に成功させることができるかという不安もありました。今年度のスローガンは「Anniversary～煌めく未来と軌跡の100年～」です。二階堂学園百周年という節目の年に今までのニチジョの軌跡を振り返りつつ煌めく未来を創造してほしいという意味が込められています。今回の健美祭ではこのスローガンをもとに、ニチジョの歴史を振り返ることができる展示や、節目の年をお祝いするようなグッズの販売を行いました。また、その他にも様々な企画を行い、盛り上がったと思います。最後に、より良い健美祭を作り上げる為の準備に助けてくれたメインスタッフのみんなや対面開催を実現する為に色々な場面で支えてくださった皆様には本当に感謝しています。ありがとうございました!! 第56回健美祭に向けて、後輩たちの頑張りと成功を祈っています。



二階堂学園創立百周年事業寄付のお礼

会長 山下敬緯子

大学キャンパスの新棟（仮称）創立百周年記念体育館（地下2階、地上7階）にはエントランスホール、ランニングスペース、700席の講堂、体操競技場、体育室、武道場、研究室等が設立します。このキャンパス整備事業にあたり、記念すべき大事業を支えていくため、桂前会長は、「寄付1億円、寄付者1万人」を目標とされてきました。講堂の銘板記念募

金とともに松徳会は、学園を応援し、支えることを使命と心得、前会長の思いを胸に学園と連携しながら、募金への協力要請をして参りました。会員の皆様から温かいご支援をいただきましたこと、松徳会会員を代表し、心よりお礼申し上げます。

緞帳寄贈について

会長 山下敬緯子

二階堂学園創立百周年記念に際し、松徳会は新棟に建設される講堂の緞帳を寄贈いたします。

制作は織物制作の老舗である龍村美術織物に依頼しました。

創立者二階堂トクヨ先生が掲げられた建学の精神を想起されるような織りの美しさが際立っています。

ダイナミックな動きの構成の下、力強くありながら、しなやかに躍動する線の重なりは互いに助け合いながら、前に進む姿を表現しています。

そして、優しい色合いは美しいハーモニーを醸し出し、二階堂学園創立百周年を象徴しています。

見学記録

龍村滋賀工場見学記録 ～松徳会先人の想い未来に届け！～

令和5年4月12日（水）、現会長の山下先生の命を受け、前会長の桂さんと永田で緞帳の制作過程を見学してきました。

緞帳の大きさは、横20m・縦5mです。工場内一杯に機械が設置され、そこに現在制作中の緞帳が掛けてありましたが、まずその大きさに圧倒されました。

そして、松徳会のデザインを忠実に再現するために糸からすべて手染めで作り、282種類の糸が作られていたことに大きな衝撃を受けました。この糸を作ってくださった責任者の方に皆さんを代表して感謝の気持ちを伝えたと、こんな細かいところまで見ていただきこちらも嬉しいですといわれました。

次に織の作業です。10人くらいの方が一人2mを織のですが、デザインの原画が下に広げられており、番号の付いた所はその番号の糸を使って織り込んでいきます。桂さんと永田も体験させていただきましたが、中々糸が重く力がある作業でした。

次に織ったところを巻き取り後ろに移動させる作業です。この作業は全体の制作責任者の方の経験と伝統技術によって、糸が切れることなく巻き取ることが出来ます。そして機械の後ろに回って巻き取られた緞帳を見せていただきました。あの小さな紙のデザインがこんなに大きく美しく再現されて私たちの目に飛び込んできました。

糸を織り込む前に細い糸を何本もねじりながら太い糸にする作業もありました。15m位を行ったり来たりしながら太い糸にしていきますが、これもなかなか根気のいる作業だと思いました。

最後に見せていただいたのが、緞帳の右下に付けるエンブレムです。松徳会のトレードカラーのエンジ色も染めてきれいに糸を作っていました。

このような立派な緞帳を大学の百周年を記念して寄贈できることを私達は誇りに思います。皆様もぜひ記念式典にご参加いただき、その目でご覧ください。



式典案内

二階堂学園百周年記念事業について

松徳会は創設80周年の歩みとともに学園百周年を心より祝し、建設中の新棟お披露目の時を心待ちにしています。これまで松徳会会員の皆様から、多くのご寄付が寄せられました。加えて、新棟講堂（仮称）の銘板募金においてもご協力いただき、ご芳名は講堂の椅子に刻印されます。式典、祝賀会は学園からの招待者に限られますが、翌日のシンポジウムはより多くの卒業生に参加いただける演目を企画されており、卒業生200名～250名の参加が可能とのことです。

1 (仮称) 創立百周年記念体育館は地下2階、地上7階の壮大な建物… 備品搬入等10月までに完了予定

2 創立百周年記念誌（約1,000ページ）の制作… ダイジェスト版を制作予定

3 10月25日（水）

■式典について（案）

場所：新棟講堂（仮称）

時間：午前11時から11時45分

●式典終了後、演技発表会（60分）※10団体の発表予定

●来場者規模300名から450名（学内者含む）を予定

●案内状の発送1,000通程度

■祝賀会について（案）

場所：（式典・演技発表会終了後）

新棟2階 体育室Ⅰ ※立食形式

時間：1時間30分程度

4 10月26日（木）

■百周年記念シンポジウム（案）

場所：新棟講堂（仮称） 時間：午前10時から午後1時30分

●シンポジウム テーマ「Keep the Legacy for the Future（春百年のレガシーを未来へ）」

シンポジウムは、基調講演、シンポジウムⅠ、シンポジウムⅡの3部構成で企画される予定です。

式典、祝賀会、シンポジウムの企画内容が正式に決定されるまで、今しばらくお待ちください。
尚、シンポジウムの参加申込み方法等につきましては、9月中旬ごろ松徳会ホームページに掲載いたしますので、お見逃しなく、ご確認ください。（事前申込み者のみの入場となります。）

今年度の 健美祭

今年度は制限なしでの健美祭が開催されます。

10月28日（土）・29日（日）は多くの卒業生にいらしていただきたいです。

JACOPE

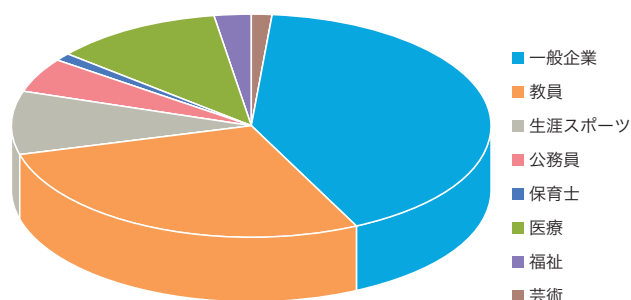
令和5年3月卒業生・終了生の進路状況について

卒業生 524名

就職希望者 425名 | 就職者 425名 | 大学院進学等 24名

一般企業	40.70%	保育士	3.10%
教員	24.90%	医療	0.70%
生涯スポーツ	16.90%	福祉	6.80%
公務員	5.40%	芸術	1.40%

分野別就職情報



令和5年度 大学人事関係

令和5年3月31日付 退職

副学長	石塚 浩（定年退職）	助手	菊川 理子（任意退職）
教授	北川 幸夫（定年退職）	助手	大西 歩美（任期満了）
教授	雨宮由紀枝（定年退職）	助手	清田 綾子（任期満了）
教授	松山 善弘（定年退職）	助手	田口 夕貴（任期満了）
教授	高橋 良久（定年退職）	助手	多田聖郁佳（任期満了）
講師	沢田真喜子（任意退職）		

令和5年4月1日付 採用

特任教授	石塚 浩
特任教授	北川 幸夫
特任教授	雨宮由紀枝
特任教授	松山 善弘
特任教授	高橋 良久
助手	梅田 凜
助手	多田富宇佳
助手	中霧 文菜
助手	藤田 和音
助手	米沢あすか

令和5年4月1日付 昇格

教授	佐藤麻衣子
教授	高野美和子
教授	桐川 敦子
教授	古泉 佳代
教授	橋爪みずす
准教授	山川 啓介
准教授	中丸 信吾
講師	吉兼 練

ニチジョの歴史と伝統と文化の継承を

入試・広報部長 小堀 哲郎

同窓生の皆様、平素より大変お世話になっております。入試・広報部長4年目となりましたが、小職の力不足のため、3年間一度も定員を満たすことができませんでした。もちろん、この3年間はコロナ禍の影響を大きく受けましたし、18歳人口が激減していることもまた事実です。しかし、社会状況はどの大学にとっても同じです。この厳しい状況をどのように乗り越えていくことができるのかを考えなくてはなりません。

日本女子体育大学は昨年100周年を迎えた長い歴史を持つ伝統校です。またその歴史を刻む過程で培った素晴らしい文化を持っています。それを身を以て知り、体现されている同窓生の皆様に、こと改めて申し上げるのは大変恐縮ではございますが、「ニチジョの歴史と伝統と文化」を同窓生の皆様のお姿を通して、高校生のみならず社会により一層広めていただけますようお願い申し上げます。それこそがニチジョが誇る最大の財産であり強味だと思うからです。

「就職活動状況」のご報告

日本女子体育大学 就職部長 高橋 修一

就職活動に関しましては、新型コロナウイルス感染症の影響が一部あったものの、企業説明会や面接試験等はコロナ禍前の対面での対応に戻りつつあります。このような状況の中、学生の早い時期からの取組や先輩諸姉のご協力により、令和5年3月卒業生の就職率は100%（前年度99.8%）となりました。また、公立学校教員採用試験の現役合格者は延べ12名（実人数9名）、卒業生の合格者は71名（前年度67名）となっており、この4月から新たに80名が公立学校の教員として教壇に立っております。さらに、公務員合格者は延べ36名（実人数28名）となりました。就職状況の改善には数年かかるとの憶測もありますが、就職戦線で勝ち抜くことができるよう、皆様が築いてこられた歴史と伝統を継承しつつ、実践力と教養を育んでまいりたいと考えております。

松徳会の皆様におかれましては、今後とも本学のキャリア支援にご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

卒業式・修了式
令和5年3月14日（水）



卒業式

令和4年度学部卒業生

スポーツ科学専攻	208名
舞踊学専攻	94名
健康スポーツ学専攻	178名
幼児発達学専攻	30名
大学院修了生	14名

合計 510 名

入学式
令和5年4月13日



入学式

令和5年度学部入学生

スポーツ科学科	195名
ダンス学科	105名
健康スポーツ学科	157名
子ども運動学科	37名
大学院入学生	19名

合計 494 名

卒業生のことば

藤田 和音

令和3年3月 体育学部 運動科学科 スポーツ科学専攻 卒業
令和5年3月 大学院 スポーツ科学研究科 スポーツ科学専攻 修了

私は、令和3年3月に、日本女子体育大学 体育学部 運動科学科 スポーツ科学専攻を卒業した後に同大学院へ進学し、令和5年3月に、同大学院 スポーツ科学研究科 スポーツ科学専攻を修了しました。現在、日本女子体育大学子ども運動学科の助手として働いています。

多くのことを学んだ日本女子体育大学に、今年度からは助手として携わることができ、大変嬉しく思います。6年間の学生生活において、特に多角的・客観的な視点から物事を捉えることができるようになったことを実感しています。助手として、学生の前に立ち、説明や連絡をする場面が何度もありますが、その際、簡潔かつわかりやすく話そう心掛けることができています。常にあらゆる視点に立ち、全ての学生が理解できているかを考えながら話すことはもちろん、話を聞く学生の相槌や表情を伺い、必要であれば補足を加えながら話すことができています。これは、研究活動の経験から学ぶことができたと感じています。大学院では、小学生を対象とした走り幅跳び授業の研究を行い、研究では先行研究を踏まえて、単元計画を立案しましたが、それを走り幅跳びが専門でない授業担当教師や初心者が大半を占める児童たちに説明する必要がありました。その際に、初心者目線に立ったり、言葉をできる限り短く簡潔にまとめたりすることを常に心掛けていたため、このような経験が、助手になった現在に活かすことができていると実感しています。

私は、助手として働いた後には、小学校教師として働く予定です。そのためにも、日々学び続ける覚悟です。また、多くのことを学んだ日本女子体育大学での6年間に感謝申し上げますとともに、卒業生としての誇りを胸に、助手として日本女子体育大学に貢献していけるよう日々精進してまいります。

卒業生のことば

福西優里奈

令和5年3月 体育学部 スポーツ健康学科 幼児発達学専攻卒業

令和5年3月に、日本女子体育大学 体育学部 スポーツ健康学科 幼児発達学専攻卒業し、4月から東京都内で保育士として働いています。

社会人となった今、改めて大学での学びが今に生きてると感じる事が多々です。

その一つは、子どもたち一人ひとりを観察し、個々の能力、様々な状況を把握し対応していくという考え方です。この考え方は、今の職場の保育方針とも一致しています。子どもたち一人ひとりが「生きる力」を身につけていけるよう支援していくことや、すべての子どもは平等であるという考え方、大学で先生方から学んだ数々のことが現在の私の保育に対する考え方の基盤となっていますが、職場においてもその考え方、関わり方が生きていて感じています。

また、就職してすぐ「気持ちの良い返事や挨拶、先を見据えた行動などが素晴らしい」とお褒めの言葉を頂きました。職員の方とのコミュニケーションや動きなどにおいても、大学の授業や部活動（ソフトボール部）で培ったものが活かされています。人としての力も含めた大学での学びが生きていて感じています。

まだまだ保育者として足りない部分が多い私ですが、現場で子どもたちと関わりながら、保育者として、一人の人間として、日本女子体育大学の卒業生として、さらに学びを深め成長していけるよう日々精進していきます。

松徳会の財政対策事業

昨年度会報64号発行以後から令和5年3月末までの集計で、運営募金事業協賛金が192,863円（個人8人・本部役員有志）、ふるさと自慢業者協力金は、50,012円、合計で242,875円となりました。大学の寄付等もある中でご協力いただいた全国の皆様・協力業者の皆様ありがとうございました。大切に松徳会の運営資金として使わせていただきます。

今年度も引き続き運営募金事業とふるさと自慢事業は継続させていただきます。

① 松徳会運営募金事業

口座番号は同じですが、**振込口座名**が変更になりました。

■ゆうちょ銀行

記号：10070 番号：59586861 ショウトクカイジムキョク

■他の金融機関からの振込

店名：〇〇八（よみ：ゼロゼロハチ） 店番：008（普通） 口座番号：5958686

② ふるさと自慢事業

今年度は昨年の6業者に加え、「花音」というお花屋が追加になりました。

会長 山下敬緯子

松徳会運営の財源は、学生が入学時に納める終身会費から成り立っています。その財源を貯蓄し、1992年学園70周年記念から学園百周年記念までに総額6,000万円を学園に寄付しています。また、毎年学生や会員を応援するため、会員からの寄付による奨励金を給付しています。今後も学生への経済的支援を継続していくため、安定した財源の確保が必要となります。その一助として、新規に立ち上げた「松徳会運営募金事業協賛金の寄付」並びに会員からの紹介による「ふるさと自慢」の地元商品を会員に紹介し、購入いただいた中からPR料として、業者からの寄付を募る試みをしています。ご協力いただきました会員の皆様には心よりお礼申し上げますとともに引き続き、広く会員の皆様への周知を賜りますようお願い申し上げます。



申込みには必ず
松徳会 ○○○○（お名前）
を明記してください

農林水産大臣賞受賞・大津町百福物語認定商品



有限会社 松水商店

〒520-0836 滋賀県大津市杉浦町9番9号

TEL/FAX 077-534-0180

mail syousui-s@outlook.jp

HP <http://syousui-s.com>

注文方法 商品はHPで確認し、申込みは電話かFAXをお願いします

商品 琵琶湖産子持ちモロコ山椒煮・やわらか鯉の巻煮・子持ち鮎甘煮・味付け赤こんにやく ※季節により一部商品の変更がございます



ご家庭でも簡単に作れる豚丼セットです



有限会社 カトレア あしよろ庵

〒089-3733 北海道足寄郡足寄町1丁目1番地

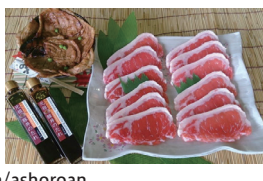
TEL 0156-25-3999

FAX 0156-25-2005

HP <https://ashoroan.wixsite.com/ashoroan>

購入方法 注文は電話とファックスをお願いします

商品 豚丼セット



あしよろ庵

美と健康的な身体作りのサポート。優しい鍼灸治療と筋肉を捉えた指圧。



ビースタイル 鍼灸治療院

〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西1-2-1

エビスマンション507

TEL 050-7115-3407 HP <http://bstyle.jp>

予約方法 電話・オンライン予約 ※女性専用・完全予約制

商品 鍼灸・マッサージ・ボディケア・体幹トレーニング



創業昭和23年 水と小麦にこだわった飛騨高山らーめん



有限会社 麵の清水屋

〒506-1121 岐阜県飛騨市神岡町殿877番地

TEL 0578-82-0145

FAX 0578-82-6145

HP <https://www.hidamen.net/>

通販HP <https://shimizuya.official.ec/>

商品 中華そば（飛騨高山らーめん他）



小豆島で3代続くオリーブと柑橘農家。オリーブや柑橘を使用した化粧品・食品を販売しています。



有限会社 井上誠耕園

〒761-4395 香川県小豆郡小豆島町池田2352

TEL 0120-75-0213 FAX 0120-75-0253

HP <https://www.inoueseikoen.co.jp/>

通販HP https://www.inoueseikoen.co.jp/products/detail.php?product_id=19

商品 美容オリーブオイル



「美味しい農産加工品」を買うならココ！

「りんごジュース」や「果肉たっぷりすりおろしりんごジュース」果実をふんだんに使用した「ジュース・ジャム・ケチャップ・焼き肉のタレ」など、約100アイテムの品揃え！農産加工20余年の実績！！食材の旬をまるごととどめる圧倒的な技術力で、手造りの本物の美味しさをご家庭にお届けします。



小池手造り農産加工所(有)

〒399-2602 長野県飯田市下久堅下虎岩578-8

TEL 0265-33-3323 FAX 0265-33-4552

HP <https://www.koike-kakou.co.jp/>

商品 農産加工品



メロディーののせて気持ちを伝えるように、お花であなたの想いを奏でます。色々な想いが贈る相手にきちんと伝わります様お手伝いいたします。



花音 ~かのん~

〒734-0003 広島県広島市南区宇品東3-3-13

TEL 090-3377-0887

FAX 082-253-3539

HP <https://www.facebook.com/kanonhanamise>

商品 花束・アレンジメント・花鉢・観葉植物・プリザーブドフラワー・お祝い用スタンド花・お供え花・ブライダルブーケ



お知らせコーナー



記念誌に関する情報は後日、松徳会HPでお知らせします。



松徳会HPには松徳会事業や役員一覧、支部活動等のたくさんの情報が掲載されています。皆様ぜひご覧になってください。



今年度から卒業生にはメール会員の依頼をし、会報発送は控えてさせていただきました。メールで松徳会の情報をお知らせいたします。



個人情報に変更があった方は必ずご連絡をお願いします。HPの個人情報変更フォームが便利です。会報送付の必要のない方も届け出をお願いします。

ここから個人情報変更フォームをご利用ください
https://www.shoutokukai.org/form_personal



会員個人No.を確認しよう！
この会報の宛先シールに皆さんの個人ナンバーが記載されています。個人情報変更届にも個人ナンバーの記載欄を設けました。自分の個人No.を確認してどこかに記録しておいてください。ご協力をお願いします。